

## 新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト(体験プログラム向け)

(13のチェック項目)

### 1. 施設等の衛生管理等

- 1  施設内(事務所、バックヤード含む)は、定期的に外気を取り入れる等の換気を行う。
- 2  施設内(事務所、バックヤード含む)の清掃を徹底し、ドアノブ等の不特定多数の人が触れる箇所はこまめに消毒等を行う。
- 3  トイレ等の手洗い場には、消毒効果のある石鹼等をおく。またハンドドライヤーは中止し、各々が使用できる使い切りのペーパータオル等に切り替える。
- 4  トイレの蓋がある場合には蓋を閉めて汚物を流すように表示する。

### 2. 従業員の衛生管理等

- 5  勤務前等に、体温と体調の状況等の健康チェックを行う。発熱や風邪症状がある場合は休ませる。
- 6  勤務中は、原則マスクを着用し、こまめに手指等の消毒を行う。また、施設内の清掃、消毒作業等を行う場合には手袋をつけて行う。
- 7  従業員が対面による説明・サービスを行う際などには、感染予防の観点から、マスクやフェイスシールド等の着用による必要な感染予防の措置を行う。
- 8  マニュアルや作業チェックリストを作成し、漏れのないように感染症対策に取り組む。

### 3. 利用客への対応

- 9  施設の取り組む感染症対策や、利用客向けの注意事項等について、事前に周知する。また、利用客に順守をお願いする。
- 10  施設入口等に消毒液を置き、利用客の手指等の消毒をしてもらう。
- 11  会計時は、手渡しで現金等のやり取りを行わないようコイントレイを活用するなど工夫を行う。
- 12  順番待ち等行列が起こった場合は、できるだけ2m間隔を保つよう従業員の声掛けやテープ等で間隔を空けるよう誘導する等の工夫を行う。
- 13  体験プログラム前等に、体温と体調の状況等の健康チェックを行う。発熱や風症状がある場合は参加を取りやめる。